

協定留学近況報告書

記 入 日	2019年 10月 10日
留 学 先 大 学	ネバダ大学リノ校
留 学 先 での 所 属 学 部 等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語):教養学部, (現地言語での名称):Liberal Arts <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他:
留 学 期 間	2019年8月—2019年12月
明 治 大 学 での 所 属	国際日本学部国際日本学科 _____ 専攻 / _____ 研究科 _____ 専攻
学年(出発時本学での学年)	学部2年生 / 研究科 <input type="checkbox"/> 博士前期課程 <input type="checkbox"/> 博士後期課程 _____ 年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

私の派遣先は私たちが初めての派遣生だったため、先輩に直接様子を聞くことができませんでした。なので、すでに何度か派遣が行われている他の大学の方の留学体験記などを参考にしました。アメリカは選択肢がかなりあり、迷ってしまうと思うのですが、まずは、自分がどんな環境で、どんな勉強をしたいのかを明確にし、体験記を読み、経験者から直接話を聞くのがよいと思います。

出発前、留学に対して不安な気持ちを抱いていたのですが、何が不安なのかを明確にしておけばよかったと後悔しています。例えば、現地で授業を受けていて、自分に足りないのはリスニング力、スピーキング力、ボキャブラリーだと感じていて、もし、これが出発前に自覚できていればもう少し準備できたのではないかと考えています。また、自分が留学する国の歴史や文化を学んでからいくと授業についていきやすいのではないかと思いました(特に文系の人)。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ)

ビザの種類: J1	申請先: アメリカ
ビザ取得所要日数: 約 1 か月 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用: 約 4 万円
ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか? また、どのように手配しましたか?	
・DS2019: 留学先から送られてきました ・パスポート ・証明写真(規定が細かく決まっているので、それを満たす写真を準備して下さい。私は面接の際に写真の不備で、待合室内にある写真機で撮り直しすることになったので気をつけてください。)	
具体的な申し込み手順を教えてください。	
DS2019 を受け取った後、アメリカ大使館の HP にて DS-160 フォームを作成、ビザ申請料金や SEVIS 料金を支払った後、面接予約ができます。大使館で面接をした 1 週間後に大使館からビザが送られてきました。大使館が公開しているビザ申請手順が分かりやすく解説されている動画を参考にすれば間違いなく手続きできると思います	
ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか?	
プログラムの期間	
ビザ取得に関して困った点・注意点	
長期休暇前だとなかなか面接の予約が取りづらいので、DS2019 が届いたらすぐにビザの申請ができるように情報収集をしっかりとっておくとよいと思います。また、大使館に入る際の荷物検査は厳しいのでしっかり注意事項を確認して面接に向かってください	

II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)

・現金

お金は大きい額の紙幣を持っていくより、10 ドル紙幣などを多めに持って行ったほうが良いように感じています。アメリカはほとんどの店(大学内も)でクレジットカードが使えます。実際生活してみると、友達とごはんを食べに行くときや、ルームメイトと共有のものを購入するときなど、割り勘するときくらいしか私は現金を使いません。なので、小さい額のほうがそのようなときに使いやすいです。また、とある大きなスーパーでデビットカードしか使えないと言われたことがあるので、デビットカードも持っていくと安心かと思います。

・携帯電話

携帯電話は日本で使っていたものをそのまま使用していて、SIM カードのみ事前に日本で用意してきました。

・荷物

LA での乗り継ぎの際、一度自分で荷物を預けなおす必要があったことや、留学期間が4ヵ月ということもあり、私はスーツケース1つで移動しました。ただ、生活しているうちに持ってくればよかったと思ったものがいくつかあったので日本郵便のサービスを利用してもらい2キロ程度の荷物を送ってもらったことはあります。

III. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	JAL(成田からロサンゼルス)、American Air(ロサンゼルスからリノ)		
航空券手配方法	sky scanner というサイトで飛行機を探し、HIS のサイトから予約しました ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入して下さい。		
大学最寄空港名	リノ・タホ国際空港	現地到着時刻	18:30
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え <input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車) <input type="checkbox"/> タクシー	<input checked="" type="checkbox"/> その他(到着した時には大学のオフィスは閉まっていたので、寮には入れるまで宿泊したホテルにシャトルを使用して向かいました。ホテルから大学は徒歩圏内です。)
移動の所要時間	10分弱		

空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等

大学到着日	8月21日11時頃
-------	-----------

2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか?	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方: 8月18日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他()	
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他()	
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input checked="" type="checkbox"/> その他(アメリカ人の転入生)	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他()	
住居の申込み手順	授業の登録や予防接種などの証明の書類提出後に、寮のポータルサイトから申し込みました。	

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか?トラブルはありましたか?

多くの学生が寮生活ということと、7月に大学内の寮のボイラー室で大きな爆発があったことにより、寮のオフィスからのメールの返信が遅い、または返ってこないということが何度もありました。(本来早く寮に入ることができるはずだったのが、早く入るための申請がなかなかできませんでした。)

爆発の影響で、今年度は近くのホテルの1つの棟を寮として使うことになり、私もそこで生活しています。

3. 留学先でのオリエンテーションについて	
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	8月20日
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:)
内容と様子は？	大学内のサービスやポータルサイトの使い方、キャンパスツアーなど
留学生用特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	8月26日から
IV. その他、渡航してから必要な手続きについて	
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？	
滞在許可の申請はありませんが、外務省に在留届を提出する必要があります。ネットでできます。	
2. その他現地でした手続きは？(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？	
寮に住んでいる場合はポストを開設する必要があります。必要な書類を提出すればすぐに開設できます。半年間の開設で60ドルほどかかります。	
3. 現地で銀行口座を開設しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	
今のところ口座を開設する予定はありません。	
4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	
日本で使っていた携帯を使っています。事前にsimカードのみ日本で購入しました。	



V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に(6月26日頃)
 オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他()

到着後に() 月 () 日頃)
 オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他()

登録時に留学生として優先されることは あった なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

自分の興味分野などから授業をいくつかお勧めしてくれるアドバイザーが各学部にいるので、その人のアドバイスをもとに履修を決め、web で登録しました。

出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

現地で変更・追加できます。現地到着後、英語のテストを受ける必要があり、その結果によっていくつかの英語のクラスを履修する可能性があります。私は事前に登録していた授業と英語の授業が被ってしまったので、他のクラスに変更したり、登録していた授業が思っていた授業と違ったり、自分には難しすぎると感じる授業もあったので、自分の所属している学部のアドバイザーに相談したうえで変更しました。

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00	起床	ENG112D	起床	ENG112D	起床		
8:00							
9:00	ENG112A		ENG112A		ENG112A		
10:00	自習		自習			起床	起床
11:00	↓		↓				
12:00	昼食		昼食	昼食	昼食		
13:00	自習	昼食	自習			自習	
14:00	↓	自習	↓	自習		↓	
15:00	↓	↓	↓	↓			
16:00	SOC101	↓	SOC101	↓		↓	
17:00	自習	ANTH101			夕飯	↓	
18:00	夕飯	↓	夕飯		映画鑑賞		夕飯
19:00	自習	↓	自習	夕飯	映画鑑賞	夕飯	夕飯
20:00	↓	夕飯	↓	夕飯			
21:00							
22:00							
23:00	就寝	就寝	就寝	就寝			就寝
24:00					就寝	就寝	

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

英語の授業は国際日本学部で受けていた英語の必修科目と似たような感じです。ブリッジクラスなので、全員留学生で、他の国からの留学生の友達ことができました。講義科目は予習復習が大変ですが、慣れてくると少しずつやり方がわかってきます。ネバダ大学には語学学校があり、そこに通っている留学生(日本人と韓国人が多いです。)との交流もあります。

私は二人部屋でアメリカ人のルームメイトがいます。彼女は、私の英語を直してくれたり、宿題を見てくれたり、最低でも週に1回は一緒に夜ご飯を食べようと誘ってくれて、いろいろなところに連れて行ってくれます。一人部屋には一人部屋の良さがあると思いますし、ルームメイトと合うかどうかはそれぞれだと思うのですが、私は2人部屋を希望してよかったと思っています。また、ネバダ大学には日本語コースがあり、日本語を勉強している学生と関わる機会もあります。

自分の生活次第では日本人ともアメリカ人とも他の国の留学生とも適度なバランスで関わるができると思います。

毎週木曜日と金曜日は大学内のシアターで3か月ほど前に上映されていた映画を無料で観ることができるのでよく観に行っています。

大学から徒歩圏内に大きな薬局があり、日用品は大体そこで揃えられます。週末には大学からスーパーまでのシャトルバスを利用できますが、何人かでUber やlyft を使って買い物に行くことも多いです。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

まずはTOEFL 対策をしっかりとすることが必要です。また、交換留学はGPAも重要なので、留学前も気を抜かずに良い成績がとれるよう勉強することが大切だと思います。これはネバダ大学を目指す人に限った話ではないですが、自分がどうして留学したいのか、何を学びたいのか、それを将来にどう活かすのかについて明確にすることで留学へのモチベーションがあがると思います。

